HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	2016年度北方研究教育センター活動報告
Citation	北方人文研究, 10, 193-196
Issue Date	2017-03-10
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/65830
Type	other
File Information	10_15_houkoku.pdf

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

2016 年度北方研究教育センター活動報告

2016(平成 28) 年度はシンポジウム 2 件、講演会等 5 件を行なった。

1　シンポジウム

(1) 日露国際研究集会 コレクション形成史からみる日露関係史

― ロシア科学アカデミー東洋古籍文献研究所（IOM）所蔵アイヌ・北方関係史料の共同研究 ―

日時　2016 年 7 月 10 日（日） 10:00 ～ 17:00
会場　北海道大学人文・社会科学総合教育研究棟（W 棟）1 階 W103

プログラム

［第一部］樺太旧蔵書のゆくえ

IOM 所蔵の旧樺太庁所蔵日本古典籍のコレクションについて
　マランジャン・カリネ（ロシア科学アカデミー東洋古籍文献研究所）
IOM 所蔵の樺太旧蔵書について ― 旧樺太文化史研究の視点から ―
　鈴木　仁（北海道大学大学院）
北海道における樺太旧蔵書について
　田村　将人（東京国立博物館）

［第二部］IOM 所蔵アイヌ・北方関係史料のコレクション形成史とその周辺

露米会社と日本の北方地域
　兎内　勇津流（北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター）
IOM 所蔵の露米会社・フヴォストフ旧蔵日本古典籍コレクションについて
　シェプキン・ワシーリー（ロシア科学アカデミー東洋古籍文献研究所）
日本におけるフヴォストフ事件関係史料
　東　俊佑（北海道博物館）
在サンクトペテルブルクの A.V. グリゴーリエフ・コレクションについて
　鈴木　建治（北海道大学国際本部）
IOM 所蔵アイヌ・北方関係史料の魅力
　佐々木　利和（北海道大学アイヌ・先住民研究センター）

主催　北海道大学アイヌ・先住民研究センター
共催　東京大学史料編纂所海外 S 科研（研究代表者：保谷徹）
　ロシアⅢユニット（研究分担者：谷本晃久）
　北海道大学大学院文学研究科北方研究教育センター

（2）北方の言語と文化にかんするシンポジウム「北方の人と動物」
Symposium on Northern Languages and Cultures 2017

日時　2017 年 1 月 28 日（土） 10:30 ～ 17:50
会場　北海道大学文系共同講義棟 1 階 2 番教室

プログラム
［基調講演］
Early Russian Colonization of Siberia: Cultural and Linguistic Consequences
　エヴゲーニー・ゴロフコ（ロシア科学アカデミー言語学研究所）

［セッション 1］言語・文学と動物
司会・討論　藤代節（神戸市看護大学）
発表
　語形成から見たアリュートルの動物観
　　永山ゆかり（北方研究教育センター）
　ユカギール語資料に見られる動物のイメージ
　　長崎郁（国立国語研究所）
　ロシアの文学とフォークロアにおける動物変身譚
　　越野剛（スラブ・ユーラシア研究センター）

［セッション 2］社会・環境と動物
司会・討論　立澤史郎（北方研究教育センター）
発表
　シベリアにおける野生トナカイの生態変化と地域住民への影響
　　立澤史郎（北方研究教育センター）
　北方樹林のエンジニアたち：内陸アラスカにおけるヒト・サケ・ビーバーの関係から
　　近藤祉秋（アイヌ・先住民研究センター）
　グリーンランドの自然環境の変化と地域社会への影響
　　的場澄人（低温科学研究所）

主催　北海道大学大学院文学研究科北方研究教育センター

※本シンポジウムは文学研究科および以下の研究課題により運営されました。
科研費基盤研究 C「消滅の危機に瀕する古アジア諸語の再活性化のための辞書編纂と語彙データベース構築」（#25370453：永山ゆかり）；北極域研究共同推進拠点　平成 28 年度共同利用・共同研究課題（共同推進研究）「北極域の人類社会における生業活動と大規模な変化への適応」（代表：近藤祉秋）；北極域研究推進プロジェクト（ArCS）；日本学術振興会外国人研究者招へい事業

2　講演会等
（1）千葉大学人文社会科学研究科地域研究センター／北方研究教育センター講演会
Mednyj Aleut, a mixed Aleut-Russian language: social and structural aspects
講師：エウゲニー・ゴロフコ博士（ロシア科学アカデミー言語学研究所副所長）

日時　2016 年 11 月 18 日 (金) 16:10 ～ 17:40

会場　千葉大学西千葉キャンパス 人文社会科学系総合研究棟４Ｆ 共同研究室２

主催　千葉大学人文社会科学研究科地域研究センター・北海道大学大学院文学研究科北方研究教育センター（共催）

（2）**北方研究教育センター談話会：日本史学・歴史 文化論講座合同 修士論文中間報告会**

日時　12 月 3 日（土）15:00 ～ 18:00
会場　北海道大学人文・社会科学総合教育研究棟 W309

報告 1 戦後アイヌ民族と「土地」に関する一考察：サハリン・北海道を中心に
　日本史学専修 岩渕真由子（修士 2 年）
報告 2 北海道における強制労働の記憶と平和に関する人類学的研究
　歴史文化論専修 呂若萌（修士 2 年）

主催　北海道大学大学院文学研究科北方研究教育センター

（3）**SRC 特別セミナー「今日のアラスカにおけるロシア語とロシア文化の影響の痕跡」**
報告者： エヴゲニイ・ゴロフコ（ロシア学士院言語学研究所）
使用言語：ロシア語

日時　2 月 17 日（金）16:00 ～ 17:30
会場　スラブ・ユーラシア研究センター 4 階小会議室（401 号室）

主催　北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター
共催　日本ロシア文学会北海道支部・北海道大学大学院文学研究科北方研究教育センター

（4）**津曲敏郎先生　退職記念講演会**
演題「辺境の言語学：コトノハノハノトコ」

日時　2017 年 3 月 25 日（土）　15：00 ～ 17：00
会場　北海道大学人文・社会科学総合教育研究棟　W 202

主催　北海道大学文学部 北方文化論講座・文学研究科北方研究教育センター（共催）

3　その他
レクチャー＆コンサート：口琴から広がるサハの世界

日時　2016 年 11 月 06 日 (日) 14:00 ～ 16:00
会場　北海道大学総合博物館 1F ホール「知の交流」

演奏とおはなし
　イヴァン・アレクセイエフ（国際口琴センター代表）
　スピリドン・シシーギン（サハ共和国文化功労者）
　キム・ボリソフ（国際口琴協会理事）

司会と解説： 荏原小百合（北大文学研究科専門研究員）

主催　北海道大学総合博物館・北海道民族学会（共催）
後援　北海道大学文学研究科北方研究教育センター
塘路口琴研究会「あそう会」
国際口琴センター（サハ共和国）